



# 小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 TEL045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/>

横浜市立小田小学校

## 「学校と地域のつながり」のウェルビーイング

校長 中川 浩二

11月のある朝、子どもたちの登校前、3階音楽室で朝練に励む音楽クラブメンバーの奏でる楽器の音色が校庭まで聞こえてきます。「今日も早く登校して、がんばって練習し、えらいなあ」と感心しながら、こちらも元気づけられています。

音楽クラブは、11月3日のPTA主催イベント「KODABLOCK PARTY」、11月18日の「社会を明るくする運動」大会（以下、「社明大会」という）※1に出演し、それぞれ素敵な演奏を披露しました。クラブ活動を通して、学校外でも活躍する子どもたちの姿が立派でした。

この社明大会で、私が講演をさせていただいた「学校と地域のつながり」のウェルビーイングについて書いていきます。「ウェルビーイング」とは、①体・心・社会的なつながりが「よい状態」、②生きがいや人生の意義など将来にわたる幸福を含む、③他者や地域・社会も「よい状態」のことです。個人と社会を含む包括的な考え方です。これからの教育において、キーワードになります。

国のウェルビーイング調査では、「地域のつながり」と「幸福」に相関関係があるという結果がでています。一方で、社会の変化により「地域のつながり」の希薄化が進んでいます。この中で、学校の「よい状態」と地域の「よい状態」が相互作用し、好循環していけるよう「学校と地域のつながり」をつくっていくことが、長い目で見たときに重要です。

今までの小田小と地域のつながりは、KCS（小田小地域コラボレーションシステム）をはじめ地域の方との協働、地域行事への参加、学校での学習を通して、学校と地域が顔の見える関係づくりを積み重ねて、子どもたちのウェルビーイングを高めています。また今年度、地域とつながる取組として、PTA主催の新しいイベント（11月3日）が開催され、4年生のクラスではフリーマーケットを開催する予定です。

これからの小田小と地域のつながりとして、今まで積み重ねてきたつながりを大切にし、できることから始めること（無理をせず）、地域を意識した教育活動（今後、実施予定の小中一貫教科「未来づくり科」も視野に入れて）を充実していくことなどがあります。また、地域の方と「われわれ意識」を醸成し、対話を重ねながら「よい状態」をつくっていきたいと考えています。

講演のおわりに、次の言葉を紹介しました（「星の王子さま」の著者 サン＝テグジュペリの言葉）。

「船を造りたいのなら 人を呼んで材木を集めさせたり 仕事を割り当て 命じる必要はありません。代わりに、果てしなく続く海への 憧れを説いてやりなさい。」※2

※1 「社明大会」とは、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動の大会（主唱／法務省）

※2 Netflixのカルチャー：さらなる高みを求めて（Webサイトより）

